

交渉の議事要旨

課所等名	開催日時	開催場所	出席者		議題	発言概要	配付された文書等
			当局側	職員団体側			
契約課	平成24年8月3日(金) 16:15~16:55(40分)	留萌開発建設部 第1会議室	契約課長 中嶋 俊一	全開発留萌支部契約課分会 執行委員長 池田 定夫 副執行委員長 若山 良伸 書記長 宮崎 高行	1. 契約課における超過勤務の縮減について 2. 契約課における職員のメンタルヘルスについて 3. 契約課における育児休業及び育児のための短時間勤務が取得しやすい職場環境の整備について	○職員団体側から ・超過勤務の縮減に向け、手戻りの少ない業務処理体制となるよう求める。  ○当局側から ・他の課所との連携を図りながら円滑な業務処理となるよう努めていきたい。  ○職員団体側から ・メンタルヘルス疾患を出さないよう職場環境作りを求める。  ○当局側から ・日頃から職員への目配り・気配りを行い、メンタルヘルス疾患発生防止に努めたい。  ○職員団体側から ・育児休業等を取得しやすい職場環境の整備を求める。  ○当局側から ・各種両立支援制度を活用しやすい職場環境づくりに努めていきたい。	なし
留萌開発事務所	平成24年8月8日(水) 15:00~15:38(38分)	留萌開発事務所 小会議室	留萌開発事務所長 齋藤 嘉之 留萌開発事務所総務課長 横山 幸寿	全開発留萌支部開発事務所分会 執行委員長 伊藤 真奈美 書記長 岡部 健一	1. 留萌開発事務所における超過勤務の縮減について 2. 留萌開発事務所における職員のメンタルヘルスについて	○職員団体側から ・本省、本局、本部からの調査作業依頼により、超過勤務が縮減されていないが、業務の簡素・効率化の対応はどうなっているか。  ○当局側から ・機会あるごとに、関係各所に対し調査作業依頼についての業務の簡素・効率化を働きかけているところである。  ○職員団体側から ・メンタルヘルス疾患が再発した職員がいるが、当局はどのような対応を行ってきたのか。  ○当局側から ・当該職員に対しては、業務の負担軽減を図り、業務遂行状況のフォローアップ等について留意して対応してきたところであり、円滑な職場復帰となるよう努めたい。	なし

交渉の議事要旨

課所等名	開催日時	開催場所	出席者		議題	発言概要	配付された文書等
			当局側	職員団体側			
経理課	平成24年8月8日(水) 17:20～17:40(20分)	留萌開発建設部 第2会議室	経理課長 川田 昭仁 経理課長補佐 立山 雅美	全開発留萌支部経理課分会 執行委員長 山内 良弘 副執行委員長 中西 麻美 書記長 吉田 崇 執行委員 酒井 邦浩	1. 経理課における超過勤務の縮減について 2. 経理課における職員のメンタルヘルスについて 3. 経理課における育児休業及び育児のための短時間勤務が取得しやすい職場環境の整備について	○職員団体側から ・超過勤務縮減に関する当局の認識を聞きたい。  ○当局側から ・職場内ミーティング等により業務の進捗状況の把握、業務の円滑な進行管理を行うことで、超過勤務の縮減となるよう努めているところである。  ○職員団体側から ・病気休職者による課内への影響について、どう捉えているか。  ○当局側から ・精神的負担、業務処理上の負担が生じていると考え、業務処理状況等を把握し必要な対応を行っているところである。  ○職員団体側から ・男性も育児休業等を取得しやすい職場作りをお願いしたい。  ○当局側から ・両立支援制度が円滑に活用できる環境作りに努めていきたい。	なし
農業開発課 土地改良情報対策官 天塩地域農業開発事業所	平成24年8月20日(月) 16:00～16:25(25分)	留萌開発建設部 第4会議室	農業開発課長 加茂 栄哉 土地改良情報対策官 紀本 則晃	全開発留萌支部農業開発課分会 執行委員長 久須美 衛 書記長 関口 智也	1. 農業開発課、土地改良情報対策官、天塩地域農業開発事業所における超過勤務の縮減について 2. 農業開発課、土地改良情報対策官、天塩地域農業開発事業所における職員のメンタルヘルスについて 3. 農業開発課、土地改良情報対策官、天塩地域農業開発事業所における育児休業及び育児のための短時間勤務が取得しやすい職場環境の整備について	○職員団体側から ・できるだけ休日出勤がないような体制作りをしていく認識に変わりないか。  ○当局側から ・業務の性質や時期によっては、超過勤務が避けられない場合があるが、業務運営の一層の簡素・効率化を図り、週休日及び休日出勤の縮減など、超過勤務の縮減に努めてきたところである。  ○職員団体側から ・業務量の増加により、精神的負担が増加していることから、メンタルヘルス疾患にならないよう担当者へのフォローアップを求める。  ○当局側から ・日頃から職員への目配り・気配りを行い、メンタルヘルス疾患発生の防止に努めたい。  ○職員団体側から ・育児休業等を取得しやすい職場環境の整備を求める。  ○当局側から ・各種両立支援制度を活用しやすい職場環境づくりに努めていきたい。	なし

交渉の議事要旨

課所等名	開催日時	開催場所	出席者		議題	発言概要	配付された文書等
			当局側	職員団体側			
築港課 留萌港湾事務所	平成24年8月22日(水) 12:30~12:55(25分)	留萌港湾事務所 会議室	留萌港湾事務所長 森 信幸 留萌港湾事務所総務課長 佐藤 長美	全開発留萌支部留萌港・築港課分会 執行委員長 千葉 政幸 書記長 見上 謙二	1. 築港課、留萌港湾事務所における超過勤務の縮減について 2. 築港課、留萌港湾事務所における職員のメンタルヘルスについて 3. 築港課、留萌港湾事務所における育児休業及び育児のための短時間勤務が取得しやすい職場環境の整備について	○職員団体側から ・超過勤務の縮減方針について確認したい。  ○当局側から ・適正な業務配分、業務の円滑な進行管理を行うことで、超過勤務の縮減となるよう努めているところである。  ○職員団体側から ・メンタルヘルス疾患を出さないよう職場環境作りを求める。  ○当局側から ・メンタルヘルス教育の徹底や情報提供などにより、メンタルヘルス疾患の予防と早期発見・早期対応に努めたい。  ○職員団体側から ・育児休業等を取得しやすい職場環境の整備を求める。  ○当局側から ・各種両立支援制度を活用しやすい職場環境作りに努めていきたい。	なし
総務課 広報官 地域振興対策室	平成24年8月31日(金) 17:20~17:28(8分)	留萌開発建設部 第3会議室	総務課長 山田 博継 総務課長補佐 村上 均 広報官 堀 敏雄 地域振興対策官 堀米 聡	全開発留萌支部総務課分会 執行委員長 原 隆昭 書記長 神山 浩二	1. 総務課における超過勤務の縮減について 2. 総務課、地域振興対策室及び広報官における職員のメンタルヘルスについて	○職員団体側から ・総務課における超過勤務の縮減方針について確認したい。  ○当局側から ・適正な業務配分、業務の円滑な進行管理を行うことで、超過勤務の縮減となるよう努めているところである。  ○職員団体側から ・病気休職者等の職場復帰支援策如何。  ○当局側から ・本人、家族、医師と連携をとりながら、職員の復帰後の業務への配慮、復帰後のフォローアップなどについて適切に対応していきたい。	なし